

愛知クラブより中部ブロック会議および日本大会における議題への提案

カタログアンバサダー受入の実態と問題点についての討議

FF 愛知の場合

1. 2014年のカタログアンバサダー受け入れの経験と問題点、
2. 2015年秋の受入交換キャンセルになった経緯と問題点

1. 2014年10月にハワイ ホノルルクラブから18名のアンバサダーを相互交換として受け入れた。その中で7名がFFI ウェブサイトで募集したカタログアンバサダーでニュージーランド、オーストラリア、カナダ、アメリカと数か国にわたるメンバーで構成されていた。

幸い問題発生には至らなかったがEDは交換終了後真っ先に帰国し、カタログアンバサダーの交換終了後の出発に関しては全く関知しなかった。そのため各ホストが対応しなければならなかった。

カタログアンバサダーの中には帰りのチケットの用意が無い人もいた

[ホストの感想]

良い人ではあったがカタログ参加の為、メンバーの中では知り合いもなく、家族もいない、1年中世界中を旅行しているいわば住所不定に近いこの男性が朝ノックしても起きてこない事態が起きたらだれが対応するのかという不安感があった。

[結論]

渡航EDは面識のないカタログアンバサダーに全責任を持つことは不可能と分かったが問題が起きた場合の対応が不明である

カタログアンバサダーとEDの責任範囲が不明である

注：FFIはカタログアンバサダーは会員である必要はない。又、問題発生の場合は責任はEDにあり、FFIにはないと明記している、

2. 2015年11月に予定されたコネティカットクラブ受け入れ問題

- ① 2014年5月にIt's a matchがFFIより届く
- ② 交流日程が決まる
- ③ 受入側でのスケジュールが決まり相手クラブへ送る
- ④ 2015年5月15日FFIから突然交換メンバーの変更通知が届く

[内容]コネティカットクラブからの参加人数3名、残りはカタログで募集して15名で構成されたグループの受け入れを要請

- ⑤ FF愛知はその受入はクラブ間交換でなく正常な交換とは考えられないので受け入れを断る
- ⑥ FFIからのレスポンス：それではFF愛知2015年秋の交換は無しになったと報告

[結論]

FFIからのカタログアンバサダーの受入を断り、その結果交換なしの報告を受ける
今後同様の事が起きた場合、交換は無しになる可能性があるのか

受入交換に関する FF 愛知の方向性

1. 主になるクラブ同士の交換であればそれに他クラブからの参入があっても受け入れる
2. 合同クラブで合成されたグループは受け入れる
3. アンバサダーはクラブの会員でなければならない
4. 会員であれば会員歴は問わない。長くても短くても会長がその人の事を把握していれば良い
5. ED が責任を持ってないカタログアンバサダーは受け入れない

[FFI に望むこと]

交換の受け入れクラブ ED に渡航 ED と同様各アンバサダーの以下のフォームを送ってほしい。これは受入クラブが各アンバサダーについて確認しておく必要があるからである。

AMBASSADOR APPLICATION AND AGREEMENT

Health and Mobility Checklist for Friendship Force Exchanges

中部ブロックおよび FFJ に検討課題にして頂きたいこと

1. 中部ブロック又は FFJ でカタログアンバサダーを受け入れた経験があるクラブとその実態を報告してほしい
2. 各クラブはカタログアンバサダーの受入にどのように対応しているか又今後どのように対応して行くのかクラブの指針を報告してほしい